

謹んで新春のお喜びを 申し上げます

新年おめでとうございます。
希望に満ちた平成30年を穏やかに迎えのことと心
よりお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、市民の活躍が輝いた年でありました。

中でも、スポーツ分野では、花巻ゆかりのプロ野球選手
の活躍や、富士大学硬式野球部の2度におたる全国
大会出場、花巻東高校硬式野球部の秋季東北大会決勝
進出などのニュースが注目を集めました。野球以外に
も、陸上、剣道、クライミング、ボクシングなど、若い世
代が全国レベルで活躍。さらに、シニア世代でも花巻こ
ぶしクラブが全日本選抜軟式野球選手権大会で準優勝
し、輝かしい実績を残しました。

また、「アジアU-22ハンドボール選手権」が、国内で
は初めて本市で開催され、日本男子が強豪の韓国を下
して初優勝。ハンドボールの歴史に残る快挙が本市で
達成されました。

さらに、マルカンビル大食堂が、若い方々を中心とす
る市民の取り組みにより再オープン。新たなまちづく
りの第一歩を踏み出しました。

これらのほか、各分野における明るい話題は、市民に
元気をもたらし、夢の実現に向かって力強く歩んでい
る皆様にとって大きな原動力となりました。

そして、昨年は大迫の街並みが形成されてから40

0年に当たる年でした。これを記念し、「日本ワインフ
ェスティバル」「南部藩藩主の入宿行列」「京都・清水寺
貫主記念講演」「大迫あんどん山車と弘前ねぶたの共
演」など、大迫では数々のイベントを開催。古い歴史と
文化に育まれた大迫地域の節目の年を祝いました。

いわて花巻空港では、「タイガーエア台湾」のチャ
ーター便が初めて就航。平成29年度における海外チャ
ーター便数が史上最高の152便となるなど、国外から
も多くの皆さんに花巻にお越しいただき、笑顔にあふ
れ、活気ある1年となりました。

本市は、全国で3番目となる「立地適正化計画」を平
成28年6月に策定しました。花巻、大迫、石鳥谷、東和の
各地域の中心地における医療などのサービス拠点の維
持や、幹線交通を維持するとともに予約乗合交通など
による交通弱者の支援などを目的とした同計画は、昨
年11月に都市計画協会会長賞を受賞しました。本年は、
国の財政的支援も受けながら▼平成31年秋完工に向け
た総合花巻病院の移転整備事業への支援▼上町、仲町
の再開発にも寄与する災害公営住宅の整備▼空き店舗
などを活用するリノベーションによるまちづくりへの
支援▼花巻図書館の移転新築構想の策定▼JR花巻駅
橋上化の可能性の調査などを進めています。

また、医療費助成制度や奨学金制度の見直し検討、公
立小規模保育事業所「はなまきポラン保育園」の開設な
ど、子育て支援を拡充し、若者が定住しやすく安心して
子育てできる環境づくりを進めます。

結びに、本年が市民の皆様にとって幸多き年になる
ことを心より祈念申し上げ、新年のあいさつといたし
ます。

花巻市長